

(2026-01)

情報公開文書

一般財団法人 大和松寿会
中央診療所 所長 長井 苑子

1. 研究の名称

呼吸器疾患における胸部 CT 画像の定量解析技術の研究およびその臨床応用に関する共同研究

2. 倫理審査と許可

本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の中央一括審査を受け、京都大学医学部附属病院長の許可を得て実施するものです。中央一括審査後に、共同研究機関においても各機関の長の許可を得て実施しています。

一般財団法人 大和松寿会 中央診療所においても、倫理委員会の承認を受けた上で実施しています。

3. 研究の目的・意義

呼吸器疾患の診療において、患者さんの症状や呼吸機能の背景に存在する肺の形態変化を正確に評価するために、胸部 CT（コンピュータ断層撮影）を用いた画像診断は重要です。

これまでも胸部 CT 画像を解析し、診断や重症度判定、予後予測に役立てる研究が行われてきました。しかし、呼吸器疾患の画像所見は多彩で複雑であり、人の目による評価のみでは限界があるとされています。

近年、人工知能（AI）技術（ディープラーニング）の進歩に伴い、AI を用いた画像解析の有用性が報告されるようになりました。また、コンピューター性能の向上により、従来より複雑な画像解析処理を短時間で行うことが可能となっています。

本研究では、通常診療で撮影された胸部 CT 画像に対し新しい画像解析技術を応用することで、より正確な画像診断や病態評価を目指します。

本研究を通じて、通常診療でも利用可能な画像解析ソフトが開発されれば、さまざまな呼吸器疾患の診療の質向上につながることを期待されます。

なお、本研究の成果は商用利用に供される可能性があります。

4. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日から 2028 年 3 月 31 日まで

5. 対象となる試料・情報の取得期間

2005 年 1 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで

6. 試料・情報の利用目的・利用方法

本研究は、京都大学、および住友病院、独立行政法人国立病院機構京都医療センター、洛和会音羽病院、京都市立病院、医学研究所北野病院、一般財団法人 大和松寿会 中央診療所（以下共同研究機関）が、富士フイルム株式会社との共同研究として行います。

本研究では、

- ・画像データ、臨床データの収集・解析
- ・画像解析ソフトの開発
- ・呼吸器疾患（気管支拡張症、喘息、COPD、間質性肺疾患）の新規画像指標の検出

を行います。

本研究は、2005 年 1 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの間に、中央診療所および共同研究機関において胸部 CT 検査を受けられた呼吸器疾患患者さんを対象とした後ろ向き研究です。

すでに通常診療で得られたデータのみを利用する研究であり、研究のために追加の検査や治療を行うことはありません。

この情報公開文書を京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学講座および共同研究機関のホームページに公開し、本研究へのデータ利用を拒否する機会を保障します（オプトアウト）。

また、本研究で得られたデータを将来的に別の研究へ利用する可能性（二次利用）があります。二次利用を行う際は、改めて倫理審査委員会の審査および研究機関の長の許可を受けた上で実施します。

7. 利用または提供する試料・情報の項目

本研究では、2005 年 1 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの間に得られた以下の情報を利用します。

- ・画像データ（胸部 CT）
- ・臨床データ（自覚症状、喫煙歴、職業歴、質問票、呼吸機能検査、血液検査、治療内容、経過、予後など）

8. 利用または提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日以降

9. 共同研究機関および研究責任者

京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学講座 教授 平井 豊博

富士フイルム株式会社 メディカルシステム開発センター IT 開発グループ 部長 榎本 潤

住友病院 呼吸器内科 診療主任部長 重松 三知夫

独立行政法人国立病院機構京都医療センター 呼吸器内科 診療科長 谷澤 公伸

洛和会音羽病院 呼吸器内科・洛和会京都呼吸器センター 部長 土谷 美知子

京都市立病院 呼吸器内科 部長 小熊 毅

医学研究所北野病院 呼吸器内科 主任部長 丸毛 聡

一般財団法人 大和松寿会 中央診療所 所長 長井 苑子

10. 試料・情報の管理について責任を有する者

京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学講座 教授 平井 豊博

11. 研究対象者からの利用停止の申し出について

この情報公開文書を読み、本研究でのデータ利用に同意いただけない場合は、下記連絡先までご連絡ください。

ご連絡をいただいた場合、可能な範囲で研究用データを削除・破棄します。

ただし、すでに解析が終了し、研究結果として公表済みのデータについては削除できない場合があります。

12. 研究に関する資料の閲覧について

本研究に関する資料（研究計画書など）の閲覧を希望される場合は、下記窓口までご相談ください。

他の研究対象者の個人情報保護および研究遂行に支障がない範囲で対応します。

13. 研究の資金・利益相反

本研究は、共同研究契約に基づき富士フイルム株式会社から研究資金の提供を受けています。

また、同社より開発中ソフトの無償貸与を受けています。

利益相反については、京都大学の利益相反管理規程に基づき適切に審査・管理されています。

14. 個人情報の取扱いについて

1) 本研究で取り扱う個人情報について

本研究では、診療の過程で取得された胸部 CT 画像や診療情報を使用します。研究に利用する際には、氏名、診察券番号など、患者さん個人を直接特定できる情報を取り除き、研究用の登録番号を付与して管理します。

2) 個人情報の加工方法について

一般財団法人 大和松寿会 中央診療所で取得された画像データおよび診療情報は、所内において、患者さんを直接特定できる情報を削除したうえで研究用登録番号を付与します。患者さんの氏名等と研究用登録番号を対応させる一覧表は、一般財団法人 大和松寿会 中央診療所で厳重に管理されます。

3) 個人情報の管理方法について

本研究では、患者さんの個人情報を適切に保護するため、以下の対策を行います。本研究に必要な胸部 CT 画像（薄い断面画像を含む）および診療情報は、患者さんを直接特定できる情報を削除したうえで、共同研究機関である富士フイルム株式会社と共有します。富士フイルム株式会社は、共同研究契約に基づき、本研究の目的の範囲内でのみデータを利用します。氏名等と研究用登録番号を対応させる一覧表は京都大学および共同研究機関のみが保有しており、富士フイルム株式会社が患者さん個人を特定することはできません。また、富士フイルム株式会社の研究者が患者さんの診療に関与したり、患者さんへ直接連絡を行ったりすることはありません。

4) 研究全体の個人情報管理責任者

京都大学医学部附属病院 呼吸器内科
特定講師 田辺 直也

5) 研究への参加を撤回された場合のデータの取扱いについて

患者さんまたは代諾者の方から研究への参加拒否のお申し出があった場合は、可能な限り研究データを削除し、以後の研究には使用しません。ただし、既に研究結果の解析が終了している場合や、学会発表・論文発表などで研究成果が公表された後は、個人を特定できない形で利用されているため、該当するデータのみを取り除くことができない場合があります。

15. 研究対象者およびその関係者からの相談等への対応

【研究に関する問い合わせ先】

京都大学医学部附属病院 呼吸器内科
特定講師 田辺 直也
TEL : 075-751-3830
E-mail : ntana@kuhp.kyoto-u.ac.jp

【中央診療所問い合わせ先】

一般財団法人 大和松寿会 中央診療所
研究責任者 長井 苑子

【京都大学病院相談窓口】

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口
TEL : 075-751-4748
E-mail : ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp